故障かな？と思ったら

症　状	確　認	処　置
ランプが点灯しない	●壁スイッチが入っていますか？ ●ランプソケットの接続不良ではありませんか？ ●ランプ切れではありませんか？	●壁スイッチを入れてください。 ●ランプソケット部を確かめてください。 ●新しいランプと交換してください。
	●もう一度スイッチを入れてください。	

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

愛情点検　★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際、こんな症状はありませんか？	●コゲくさい臭いがする ●ランプを取りかえても正常に点灯しない ●器具に触れるとピリピリと電気を感じる ●その他の異常や故障がある	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。

仕様

	定格電圧	入力電流	消費電力	ランプ電力	適合ランプ
30W	100V	0.26A	25W	28W	FCL30／28×1

⚠ 安全に関するご注意　～～照明器具の寿命について～～

●**照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。**
　点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。（JIS C 8105-1 解説による。）
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
　ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
　※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
　※２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
　2.施工上の不備に起因する故障や不具合
　3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
　4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
　5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
　6.日本国内以外での使用による故障および損傷
　7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
　1.保証期間内の場合
　　販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
　2.保証期間を過ぎている場合
　　お買上げの販売店にご相談ください。
　　修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
　弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
　※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申しつけください。
　転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合、

1.修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フロントセンター東京　☎(03)3424-1111　東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター名古屋　☎(052)721-0131　名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター関西　☎(06)6454-3901　大阪市北区大淀中1-4-13
2.その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター（フリーダイヤル）
☎(0120)139-365　東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

この説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社
製造会社　三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41-2729　FAX(0467)41-2786

MITSUBISHI

E766Z496H26

三菱蛍光灯器具

蛍光灯シーリング

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきましてありがとうございました。

お客さまへ
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためにこの「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ
取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者さまにお渡しください。

形名

CP30001E　CP30001EL　CP30006CE　CP30006TE
CP30006UCE　CP30008NEL　CP30027E　CP30027ELSPY
CP30122EL　CP30123EL　CP30027EL

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
　またアフターサービスもできません。
○約５万Hzもの高周波の電子点灯でランプのチラツキが感じられません。
○電子点灯ですので約3秒で即時点灯します。
○周波数50、60Hzの関係なく全国どこでも使用できます。

お客さまへ　ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。
絶対に分解・改造しないでください。	

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

厳守 ■**異常時は電源スイッチを切る**
煙がでたり、変な臭いがしたらすぐスイッチを切る
火災・感電の原因

分解禁止 ■**分解・改造はしない**
火災・感電の原因

禁止 ■**金属やごみを差し込まない**
器具のすきまやソケット部にピンや針金・可燃物などを差込まない
火災・感電の原因

■**布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない**
火災の原因

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止 ■**電気工事はしない**
有資格者に取付けを依頼
感電の原因

■**温度の高くなるものを置かない**
器具の真下にストーブなどを置かない
火災の原因

■**引火する危険のある場所**
可燃性スプレーを吹き掛けない
火災の原因

禁止 ■**ランプに塗料などを塗らない**
ランプが過熱、破損してけがの原因

厳守 ■**長期間使わないときは電源を切る**
感電・火災の原因

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■施工は電気設備の技術基準・内線規程に従う

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■次のような場所には取付けない　器具落下の原因
・傾斜天井　・船底天井　・竿ぶち天井
・格子天井　・不安定な場所　・壁面
・乾燥不十分な場所（クロス貼り・コンクリート）
・薄い板部分、強度的に不十分な場所

■交流100V以外では使用しない
ランプ・器具の短寿命及び過熱による火災の原因

■屋外や浴室など温度や湿度が高い所で使用しない
絶縁不良による感電や火災の原因
（5〜35℃の温度範囲で使用するように設計されています）

■調光器との併用はできません

■器具取付け前に配線器具の固定強度を確認する
がたつきなどのある配線器具に取付けると器具落下の原因となります

取付けかた

既に天井に配線器具がついている場合は図1〜図3のどれがついているか確認する。
下図のような配線器具がついていない場合は電気工事が必要です。
右記の 電気工事 をお読みください。電気工事には電気工事士の資格が必要です。

図1 角形引掛シーリング

図2 丸形引掛シーリング

図3 埋込ローゼット

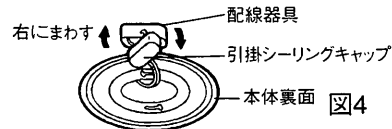
(1)図1・2の配線器具が付いている場合は付属の取付金具を付属の木ねじ2本で天井のしっかりしたさんなどに取付ける。
図3の配線器具が付いている場合、付属の取付けねじだけを使用して取付けをおこなう。

83.5mm

⚠注意
取付不十分は落下の原因

(2)図4のように本体を支えながら引掛シーリングキャップの引掛刃を配線器具の穴に合わせ、右にひねる。(約15度)
電源に接続される。

右にまわす　配線器具　引掛シーリングキャップ　本体裏面

図4

(3)図5のように
①同梱の取付ねじを途中までゆるめる。
②本体中央部カギ穴に取付ねじの頭部をとおす。
③2本の取付ねじが出たら、本体を右に回転する。
④本体突起部より奥の位置で確実にドライバーでしめつける。

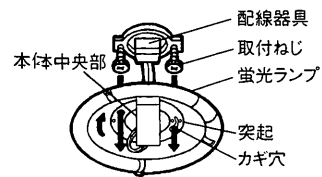



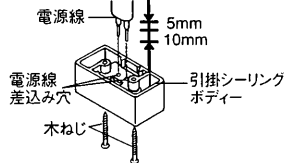
図5

電気工事

⚠警告
電源を切ってください。
感電の原因になります。

⚠警告
速結式の電源接続は、指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がして奥まで差込む。　差込み不十分は接触不良による感電・火災の原因

※天井に配線器具が付いていない場合は、電気設備の技術基準・内線規程に従い取付ける。電気工事には電気工事士の資格が必要です。

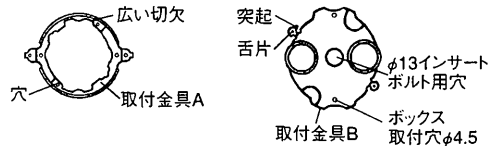
(1)引掛シーリングボディの電源線差込み穴に電源線を確実に差し込む。（適合電線は単線のϕ1.6mm、ϕ2.0mm）
(2)付属の木ねじ2本で引掛シーリングボディをしっかりした天井に確実に取付ける。

■取付金具について

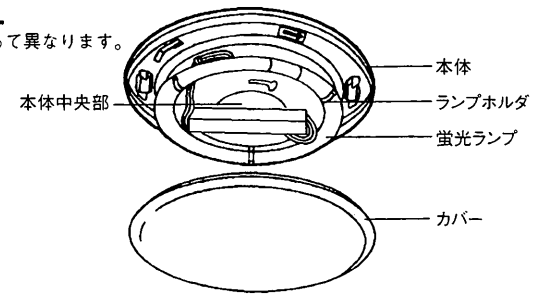
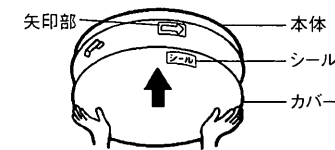
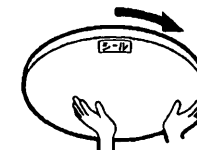
(1)取付金具Aと取付金具Bがあり、併用することにより、アウトレットボックス、コンクリートボックス、ボックスカバー、インサートボルトに直接取付けられます。

⚠注意
この場合、別に電源工事が必要です。

(2)取付金具Aの広い切欠に取付金具Bの舌片を合わせ、取付金具Bの突起が取付金具Aの穴に入るまで回転し、取付金具AとBを仮止めしたのち、天井のボックス、又はインサートボルトに取付ける。

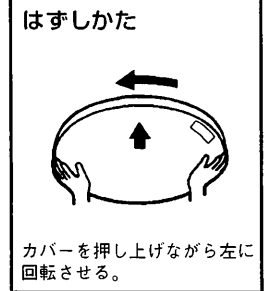
取付金具A　取付金具B　インサートボルト　66.7mm　ボックス用取付ねじ

E766Z496H26

各部のなまえ

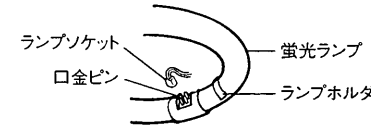
カバー形状等は機種によって異なります。

カバーの取付けかた

①カバーのシール貼り付け位置を、本体の矢印部に合わせ、カバーを押し上げる。

②カバーの中央部を支えながら押し上げ、右方向に止まるまで回転させる。
※確実に取付いたか、軽くカバーを引き下げてはずれないか確認してください。

⚠注意
取付不十分は落下の原因

はずしかた

カバーを押し上げながら左に回転させる。

ランプ交換のしかた

⚠警告
電源を切ってください。感電の原因になります。

口金ピンを上側にむけて、蛍光ランプをランプホルダに取付け、下図に示すようにランプソケットを口金ピンに差込む。

⚠注意
・器具表示の指定W（ワット）数のランプ以外使わない　過熱して火災の原因
・ランプホルダをランプに強く当てない　ランプが破損してけがの原因
・点灯中及び消灯直後のランプには触らない　高温のためやけどの原因
・使用済みランプは不用意に割らない　ガラスの破片が飛散してけがの原因

お手入れ

⚠警告
電源を切ってください。感電の原因になります。

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
（洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにしてください。）
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用頂くために半年に一回の保守点検をおこなってください。

⚠警告
器具ランプを水洗いしない
火災・感電の原因

お願い

●器具の近くではテレビ用などの赤外線リモコンが作動しない場合がごくまれにあります。離してお使いください。
●器具の近くでラジオを使用すると雑音が入る場合があります。離してお使いください。
●長期間器具をご使用にならない時は、壁スイッチで電源を切ってください。